



略 歴

学歴・職歴

氏 名 長 澤 市 郎
なが さわ いち ろう
生年月日 昭和十二年 東京生まれ

昭和三十七年三月

東京芸術大学美術学部専攻科彫刻科修了

昭和三十七年四月

東京芸術大学美術学部彫刻科非常勤講師

昭和五十九年四月

東京芸術大学美術学部大学院美術研究科保存修復技術講師

平成七年四月

東京芸術大学大学院美術研究科独立専攻文化財保存学創設に伴い教授

平成十六年三月定年退職

この間、東京都立駒場高等学校校美術科、共立女子大学、高知大学、愛知県立芸術大学、東京学芸大学、などの非常勤講師を務める

平成十六年四月

身延山大学仏教学部仏教学科特任教授

平成十七年四月

身延山大学仏教学部仏教福祉学科教授、平成二十三年三月退職

身延山大学図書館長（平成二十年三月まで）

平成二十二年四月

身延山大学図書館長（平成二十二年十一月まで）

平成二十三年六月

身延山大学名誉教授

社会活動

昭和六十二年

文化財保存修復学会会員

平成十年

I I C（国際文化財保存学会）会員及びI I C J a p a n 会員

I C O M（国際博物館会議）会員及びI C O M J a p a n 会員

平成十三年

神奈川県川崎市文化財委員会文化財審議会委員（平成二十二年三月まで）

研究業績

論文・著書など

- ・「X線コンピュータ断層撮影装置を用いた木造彫刻の構造及び造像技法の調査」『古文化財の科学』第二十九号所収、昭和五十九年、共著
- ・「新薬師寺藏景清地藏像の修理復元」『建築保全』第三五号所収、昭和六十年 共著
- ・「新薬師寺藏地藏菩薩像修理研究報告」『東京芸術大学美術学部紀要』第二十一号所収 昭和六十一年 共著
- ・「甞る仏たち」東京芸術大学付属芸術資料館特別展図録、平成三年 共著
- ・「如意寺仁王像科学調査について」『絲綢之路』九一夏 第六号 平成三年
- ・「木彫文化財の修復への放射線利用」『放射線と産業』五六号所収、平成四年 共著
- ・「木彫仏像に用いられた展色剤と接着剤の分析について」『古文化財の科学』三七号、平成四年 共著
- ・「天平塑像の心木構造の研究」科研報告書、平成十二年 共著
- ・「絵画修復と化学」『現代科学』三七二号所収、平成十四年
- ・「明治期 木彫像の制作技法と修理技術 —竹内久一作木造技芸天像を中心として—」科研報告書、平成十四年 共著
- ・「文化財保存修復に於ける日本東洋と西欧の比較研究」平和中島財団助成事業、平成十四年 共著

・『仏を観る』東京藝術大学陳列館特別展図録、平成十五年 共著

・「コンピュータッド・ラジオグラフィ」月刊『文化財』四月号、平成十六年 共著

・「中国、台湾にある漆を用いた木彫仏像の保存処置についての共同研究」三菱財団助成事業、平成十六年 共著

・「文化財の保存と修復」身延山大学創立四百五十年記念誌『知恩報恩』所収 平成十九年

制作・修理・技術指導・その他の活動

昭和三十四年

・新制作協会展第二十三回展彫刻部出品、平成十年まで

昭和五十二年

・高村光雲・光太郎使用の刃物を調査、保存処置を施す

昭和五十六年

・「仏画と仏教彫刻 模写、模刻を含めて」展の企画と展示 東京芸術大学付属芸術資料館

昭和五十七年

・映音「潮音 木彫家高橋英吉の生涯」、制作において彫刻制作及び技術指導 青銅プロ

昭和五十八、五十九年

・新薬師寺蔵木造地藏菩薩立像（景清地藏）解体修理 共同

昭和五十九年

- ・「模写、模刻展」東京芸術大学付属芸術資料館 企画と展示
- ・新薬師寺蔵十二神将立像X線による科学的構造調査 保存科学と合同調査
- ・室生寺釈迦如来像調査、試作した蓮弁を寄進

昭和六十年

- ・奈良県矢田寺木造二天立像修復のため調査・技術指導
- ・木更津市須賀神社殿彩色保存について技術指導

・運輸省(当時)航海訓練所所属練習帆船日本丸船首像「藍青」制作 共作

・新薬師寺蔵木造四天王立像(広目天)解体修理(受託研究)

・東京芸術大学付属芸術資料館蔵高村光雲作観音立像など修理

昭和六十一年

・運輸省(当時)航海訓練所所属練習帆船海王丸船首像「紺青」制作(共作)

昭和六十一年度

・東京芸術大学付属芸術資料館蔵快慶作大日如来坐像強化処置

・新座市平林寺蔵山門楼上安置十六羅漢及び釈迦三尊坐像解体修理(受託研究)

昭和六十二年

・新薬師寺蔵木造四天王立像(広目天)解体修理(受託研究)

・東京芸術大学付属芸術資料館蔵高村光雲作観音立像等修理

・中国石窟美術調査（敦煌莫高窟を中心に）第一回敦煌国際学会参加 科研 代表 平山郁夫

・東京芸術大学音楽学部小泉記念室蔵 東南アジア民族楽器修理

・新薬師寺蔵木造四天王立像（持国天）解体修理（受託研究）

・新薬師寺蔵十二神将立像X線による科学的構造調査 保存科学と合同調査

・平林寺山門安置十六羅漢像の解体修理

昭和六十三年～平成二年

・快慶作大日如来坐像剥落止め 東京芸術大学付属芸術資料館蔵

・新薬師寺蔵木造四天王立像（広目天）より出現した納入品の修復について技術指導

平成元年

・放射線利用による文化財補修材の研究 原子炉利用共同研究 日本原子力研究所高崎研究所

・木更津市須賀神社殿彩色復元について技術指導

・市原市国分寺薬師堂天井画保存修復について技術指導

・新薬師寺蔵十二神将立像X線による科学的構造調査 保存科学と合同調査

平成二年

・新薬師寺蔵木造四天王立像（多聞天）解体修理（受託研究）

・茨城県笠間市個人蔵大日如来坐像解体修理

- ・神戸市如意寺蔵阿弥陀如来坐像解体修理（受託研究）
 - ・ファッチーニ展開催に先立ち全作品の現状調査 調査作成 世田谷美術館他四館より依頼
 - ・新薬師寺蔵木造四天王立像（持国天）の納入品の修復について技術指導
 - ・運輸省（当時）航海訓練所所属練習帆船海王丸船首像「紺青」修理 共同
 - ・新薬師寺蔵木造四天王立像（增長天）解体修理（受託研究）
 - ・東京都満願寺木造大塔本尊大日如来坐像修理
 - ・茨城県小山寺涅槃釈迦像保存について調査・技術指導
 - ・和鋼による釘、鍔復元のため島根県吉田鍮鈿調査
- 平成三年
- ・奈良薬師寺三神像摸刻作品の放射線使用によるヤニ抜き方法研究開発 共同
 - ・神戸市如意寺山門安置塑造仁王立像X線による緊急科学的調査 保存科学と共同調査 文化財保護振興財団助成による
 - ・フリーアー美術館蔵東洋美術品に保存修復に関する調査 科研 代表 澄川喜一
 - ・「甦る仏たち」展の企画と展示 於 東京芸術大学付属芸術資料館
 - ・東京都満願寺木造大塔五智如来坐像運台設計、指導
 - ・「知っています？こんな話」石川テレビ 平成三年

平成四年

- ・茨城県妙香寺藏薬師如来立像の科学的手法による納入品調査
 - ・神戸市福聚律院藏木造天部立像解体修理（受託研究） 共同
 - ・千葉県西福寺阿弥陀如来坐像修理について調査・技術指導
 - ・埼玉県十連寺阿弥陀堂阿弥陀如来坐像制作
 - ・放射線利用による文化財補修材の研究 日本原子力研究所高崎研究所との協力研究
 - ・新潟県津川市新善光寺三十三観音像保存について調査・保存技術指導
- 平成五年

- ・東京芸術大学薬師寺研究会の依頼による三神像の放射線を使用したヤニ抜き研究
- ・在米東洋関係文化財の保存処置に関する調査

- ・「日本の文化財を守る放射線」エネルギーサロン ラジオ青森
- ・「エネルギーサロン 日本の文化財を守る放射線」ラジオ青森 平成五年

平成六年

- ・トルコ・アナトリア文明博物館蔵品の保存と修復に関する共同研究 平成六年～九年
- ・如意寺仁王像について 講演会 神戸市教育委員会

平成七年

- ・如意寺山門安置塑造仁王立像保存処置調査

平成八年

- ・神戸市如意寺山門安置塑造仁王立像保存強化処置実施 共同 住友財団助成により
 - ・定慶作木造毘沙門天立像修理 東京芸術大学付属芸術資料館蔵
 - ・神戸市太山寺蔵 木造広目天像 修理（阪神大震災による被災箇所緊急修理）
 - ・平櫛田中美術館蔵品損傷状況調査・技術指導
 - ・「災害から文化財を守る」国際シンポジウム 東京芸術大学文化財保存学が企画開催
 - ・平櫛田中作五浦の釣人（茨城大学蔵）修理
- 平成九年

- ・高品位 Audio Visual System の研究 学振未来開拓プロジェクト 北陸先端科学技術大学院大学に参加
- 平成十年

- ・木彫彩色像 霊亀随 平櫛田中作 日本芸術院蔵のかびによる汚染除去について技術指導
- ・木彫彩色像 木村さく寿像 平櫛田中作（個人蔵） かびによる汚染除去 共同
- ・千葉県梅林寺蔵如来坐像修理（共同）
- ・アメリカの博物館に於ける最新の保存修復技術調査
- ・運輸省（当時）航海訓練所所属練習帆船海王丸船首像「紺青」損傷修理 共同
- ・法隆寺百済観音堂百済観音像天蓋制作 共同
- ・天平塑像の心木構造の研究 新薬師寺十二神将 科研報告書 共同

平成十一〜十三年度

・「明治期木彫像の制作技法と修理技術 竹内久一作木造技芸天像を中心として」科研

平成十一年

・「日本の十三世紀彩色木彫像の制作技法と保存技術」ICOM-CCCリオン大会で口頭発表

・千葉県本國寺蔵木造祖師像修理の事前調査

・東京芸術大学美術館蔵青銅製品に発生した錆の除去と脱塩処理

平成十二年

・「日本の彩色木像の修理技術」IICメルボルン大会 ポスター展示

・ベルギー国立文化財研究所副所長ミリアム・サーク・ドワイデ女史を招聘、講義、ワークショップ開催、国際交流

基金助成

・「彩色文化財の材料と技法に関する科学的研究」科研 彩色彫刻調査担当 代表 渡辺明義

・「日本の美を守る」文化講演会 東京農工大学工学部

・千葉県飯高寺蔵仏像保存状態調査 共同

・「文化財保存修復に於ける日本東洋と西欧の比較研究」平和中島財団助成 共同

平成十三年

・イギリス大英博物館修復部次長フランク・ミネイ氏招聘 国際交流基金助成

平成十四～十五年

・文化財の三次元デジタル化実験 レーザースキャナーを使った3D記録方法を開発「新薬師寺十二神将像」

(株) CADCENTERと共同研究

平成十五年

・東京都現代美術館「舟越桂展」作品状態調査・技術指導 共同

・台湾省台南芸術学院点検評価外部委員として参加、故宮博物院科技室視察

・千葉県那古寺蔵十一面観音像修理のため調査

・東京芸術大美術館蔵五百羅漢像修理

・文化財保存修復学会ポスター発表 京都市京都造形芸術大学

・「中国、台湾にある漆を用いた木彫仏像の保存処置についての共同研究」三菱財団助成事業

・国立劇場蔵鏡獅子像 平櫛田中作 保存状況調査

・茨城県小山寺蔵木造涅槃像修理 共同

・バーミアン石窟彩色仏像断片修理 文化財保護振興財団

平成十六年

・岩手県立美術館「舟越桂展」作品状態調査・技術指導 共同

・静岡県松蔭寺蔵白隠禅師像修理 共同

・東京大学考古学研究室蔵染浪漆器(耳盃)修理

・「まぼろしの色彩を追って 天平のばさら」に会いたる」監修 DVD CAD CENTER

・「ばさら」に会った」彩色再現ものがたり DIGITAL WONDER ARCHIVE BOOKS VOL.01 CAD CENTER

・早稲田大学オープン教育センター 公開講座「文化財を護る」

・共立女子大学蔵ルイ十六世様式椅子セット修理 共同

・川崎市教育委員会所有エバラ郡銘瓦 修理・技術指導

・広島県立現代美術館「舟越桂展」作品状態調査・技術指導 共同

・中国、台湾の漆文化財技法調査 三菱財団助成事業

・台湾省台南市大天后宮媽祖神像修理に伴う事前調査

・台湾省台南市大天后宮媽祖神像修理顧問として修理にあたる（平成十八年）

・木造仏像のX線CT画像から虫食い領域の3Dグラフ構造抽出 論文指導

平成十七年

・川崎市法雲寺蔵阿弥陀如来坐像修理指導（川崎市教育委員会）

・台湾省台南市大天后宮媽祖神像修理顧問として修理

・国土交通省航海訓練所所属練習帆船海王丸 富山湾で遭難し破損した船首像「紺青」修理 共同

・早稲田大学オープン教育センター 公開講座「日本の文化財を護る」

・中央区教育委員会主催夜間文化講座

・個人蔵大理石製女性胸像修理

・「天平の色彩を追って 新薬師寺十二神将像」大阪ABCテレビ
平成十八年

・台湾省台南市大天后宮媽祖神像修理完了

・韓国佛教学結集大会 口頭発表 於海印寺

・身延山大学静岡公開講座「日本の仏像の美を探る」講師

平成十九年

・某寺院蔵焼損した木造祖師像の修理完了

・千葉県誕生寺蔵石塔の保存に関する調査・技術指導

・「敦煌壁画の芸術性について」国際研討会 出席 敦煌研究院主催

・川崎市平間寺蔵寺宝の保存に関する調査・技術指導

・文化遺産保存修復国際シンポジウム「台湾媽祖像の修理」口頭発表 ソウル市国立中央博物館

平成二十年

・川崎市妙光寺宝物調査・技術指導

・川崎市重要記念物 泉澤寺蔵木造着色四天王像調査・保存修復技術指導

・韓国佛教学結集大会 口頭発表 於 ソウル市東国大学校

・文化財を守る シンポジウム 文化財保護法公布五十年記念 京都市テルサホール

・身延山大学静岡公開講座「宗教を観て、聴いて、識ろう」講師

・身延山五重塔竣工記念シンポジウム コメンテーター

平成二十一年

・川崎市妙楽寺蔵「紙本着色五趣生死輪図」現状調査、修理助言

・川崎市長念寺蔵「絹本着色秀月禅尼画像」の保存修理の調査と監督

・早稲田大学オープン教育センター 公開講座 文化財研究入門「木彫像の保存技術」

・身延山大学静岡公開講座「西欧の宗教を観る」講師

・山梨県大学コンソーシアム コメンテーター 山梨英和女子大

・東アジア文化遺産保存学会第一回大会でポスター発表 北京故宮博物院

平成二十二年

・下原遺跡出土品 縄文後期・晩期 歴史記念物指定に関する審議 川崎市文化財審議会

・身延山大学身延公開講座「仏像の誕生」講師 身延公会堂

・新薬師寺蔵十二神将像の保存状況に関する調査

平成二十三年

・「美しき古都千年の旅人」日本テレビ 資料提供、指導

・某寺院蔵木造祖師像の修復に関する調査

・早稲田大学オープン教育センター 公開講座 文化財研究入門「文化財の修復」